

# 議会だより

※特 集※

成人式実行委員  
インタビュー

ハタチの群像

## Contents

特集 .....	2
議会構成紹介 .....	4
平成28年度予算 .....	6
議案等審議 .....	8
請願・陳情の審査結果 .....	12
一般質問（質問者6名） .....	13
閉会中の議会活動 .....	17
次回定例会の開会予定 .....	18

\* 特 集 \*

# 成人式実行委員 インタビュー

## ハタチの群像

今回は、成人式を迎えた若人に将来の夢や目標、やってみたいことなどを話していただきました。

2月に市議会議員選挙があることから、那珂市議会についてどんなことを知っているか、また選挙に対する関心や、那珂市のイメージなどについても述べていただきました。



# 自分たちの世代同士で何かを考える機会がほしい

● 将来の夢や目標としたい人物について教えてください。

● 悔いのないように、やりたいことを成し遂げたいと思います。

● 資格をたくさん取ってみたいのです。目標とする人は、結婚して、農作業の手伝いや家の仕事をしっかりとしている母です。

● 夢は教師です。目標は、小学校から高校までお世話になった先生方です。

● 心理学に関係した仕事に就きたいです。

● 成人したらやってみたいことは何ですか。

● 色々挑戦し、ボランティアにも参加してみたいです。

● 自分たちにしかできない集まりごとをしたいです。

● 旅行をしたり、飲み会をしたりしてみたいです。

● 議会についてどんなことを知っていますか。

● 常設型住民投票のことくらいですが、ニュースになったことは新鮮でした。

● 議会について興味を持つたり、勉強したりする機会がありません。正直よく知りません。

● 政治については、どんなことに興味を持っていますか。

● 2月には那珂市議会議員の選挙がありますが、選挙についてどう思いますか。



● 選挙は、自分の意思をはっきり示すために大切な機会だと思うので、選挙には行こうと思います。

● 選挙権が18歳以上になったことは、それによって政治に興味を持つ人も出てくると思うので、その点では反対ではありません。ただ、政治や選挙について十分に理解できていないこともあり、よくわからないまま決めてしまっているのかなという思いがあります。

● 政治については、目の前のことで頭がいっぱいで、あまり関心がありません。

**あなたが抱く、那珂市のイメージを教えてください。**

● カミスタなど、話題になることは増えているとは思いますが、自分たちの世代同士で何かを考える機会が少ないので、同世代が交流するというようなことがあったらいいなと思います。

## 那珂市議会議員改選

# 新しい議員による議会がスタート

那珂市議会議員の任期満了に伴い、平成28年3月10日から新たな顔ぶれでの那珂市議会が始まりました。ここでは、正副議長、常任委員会など、新しい議会の構成をご紹介します。



議長

中崎 政長

ごあいさつ

2月に執行された定数4名削減の市議会議員選挙で選ばれた18名の議員が議会運営をしてまいります。国の地方交付金削減等は市の財政にとって厳しい状況の現状ですが、市民の皆様の要望の多い事業を重点に努力してまいります。議会においては、さらなる改革を進めると共に、議員の資質向上のために勉強会、研修会等を開催して、皆様の負託に応えられるよう精進してまいります。議員各位の協力と、市民の皆様のご理解、ご協力をいただき、議長職を務めてまいります。よろしくお願い申し上げます。



副議長

遠藤 実

ごあいさつ

議会は、市民福祉向上・市政発展・市の魅力発信のため市民の声を聞き、要望を集めて前向きな政策提言を行っていかねばなりません。そのため、議員一人ひとりが真摯に勉強を積み重ね、執行部と侃々諤々の議論をしていく必要があります。また、議論の様子を市民にきちんと報告することによって、市民と信頼関係を築き上げていきます。議長を補佐して懸命に尽力いたしますので、どうぞよろしくお願いいたします。

**総務生活常任委員会**

主に、市の政策や企画、総務、財政、市民や自治組織、環境、防災、消防、市議会の事務のほか、他の委員会に属さない事項について審査する委員会です。



- (写真右から)
- 綿引 孝光 委員
  - 笹島 猛 委員
  - 助川 則夫 委員
  - 小宅 清史 委員
  - ◎勝村 晃夫 委員
  - 中崎 政長 委員
  - ※◎委員長、○副委員長

**産業建設常任委員会**

主に、農業、商工業、観光、道路、都市計画、建築、上下水道、農業委員会の事務に関する事項について審査する委員会です。



- (写真前列右から)
- 福田 耕四郎 委員
  - ◎寺門 厚 委員
  - 木野 広宣 委員
  - 須藤 博 委員
  - 花島 進 委員
  - 遠藤 実 委員
  - ※◎委員長、○副委員長

**教育厚生常任委員会**

主に、障がい者福祉、子育て、高齢者福祉、介護保険、保険年金、健康福祉、生涯学習、教育委員会の事務に関する事項について審査する委員会です。



- (写真右から)
- 萩谷 俊行 委員
  - 君嶋 寿男 委員
  - 筒井 かよ子 委員
  - ◎古川 洋一 委員
  - 大和田 和男 委員
  - 富山 豪 委員
  - ※◎委員長、○副委員長

**原子力安全対策常任委員会**

原子力関連施設の安全対策などを所管します。

- ◎笹島 猛 委員
- 富山 豪 委員
- 古川 洋一 委員
- 助川 則夫 委員
- 遠藤 実 委員
- 福田 耕四郎 委員
- ※◎委員長、○副委員長

**議会運営委員会**

議会の円滑な運営のための調整を行うほか、議会改革の推進を担当します。

- ◎君嶋 寿男 委員
- 萩谷 俊行 委員
- 寺門 厚 委員
- 綿引 孝光 委員
- 勝村 晃夫 委員
- 須藤 博 委員
- ※◎委員長、○副委員長

# 平成28年度のお金の使い道が決まりました

## 一般会計予算

183 億 8300 万円

## 特別会計予算総額

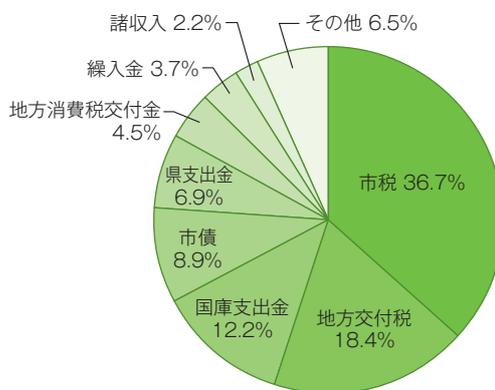
150 億 3300 万円

3月10日に、市長から平成28年度の予算案が提案されました。予算の審議は、3月16日から18日の3日間に行われ、各常任委員会で行われました。その結果、全ての予算案が市長の提案どおり可決されました。

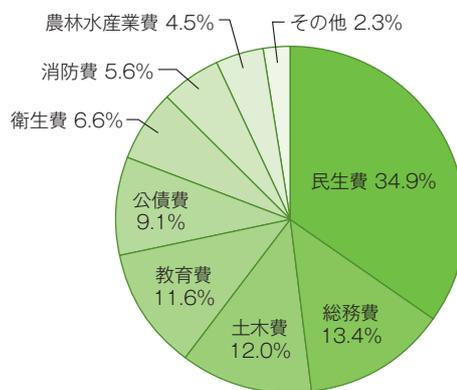
ここでは、今回決定した平成28年度のお金の使い方と、主な事業についてご紹介します。

一般会計	
	183 億 8300 万円
特別会計	
国民健康保険	69 億円
下水道事業	20 億 3600 万円
公園墓地事業	1400 万円
農業集落排水整備事業	9 億 2600 万円
介護保険	44 億 8300 万円
上菅谷駅前地区土地区画整理事業	1 億 3900 万円
後期高齢者医療	5 億 3500 万円
水道事業会計	
収益的支出	11 億 3840 万 4000 円
資本的支出	9 億 3079 万 3000 円

会計別予算



一般会計歳入



一般会計歳出

額田駅駐輪場整備事業



事業費

243万4000円

高校生などの学生を中心に1日約70人の利用者があ  
るJR額田駅に駐輪場を整  
備する事業です。屋根付き  
駐輪場（鉄骨鉄板葺）を30  
台分確保し、照明設備も整  
備します。

戸多地区交流センター

整備事業



事業費

6732万6000円

戸多小学校の閉校後、利  
活用の決まっていなかった  
校舎の一部を自治活動の拠  
点施設、地区交流センター  
として整備することになり  
ました。主な費用としては  
大規模改造工事費として6  
100万円が計上されてい  
ます。

ふるさと寄付金

「ふるさとの便り」事業

事業費

2104万5000円



寄付に対する感謝の気持  
ちを表すため、市の特産品  
等を謝礼品「ふるさとの便  
り」として贈り、市のイ  
メージアップや知名度の向  
上を図るものです。内訳と  
しては『寄付者への謝礼品』  
2000万円のほか、消耗  
品、郵送料、手数料、シス  
テム使用料などです。

その他 平成28年度の主な新規事業

- ・ 小学校施設整備事業 4350万円
- ・ 体育施設整備事業 2285万円
- ・ 参議院議員通常選挙費 2188万2000円
- ・ 額田幼稚園解体事業 1277万7000円
- ・ 額田地区地籍調査事業 1246万8000円
- ・ 小学校施設整備事業 4350万円
- ・ 総合計画策定事業 966万2000円
- ・ 個人番号カード交付等事  
業 771万6000円
- ・ 障害者差別解消推進事業 703万4000円
- ・ 額田コミュニティ広場整  
備事業 606万円

など

●平成28年 第1回定例会 ●

那珂市の

こんなことが決まりました

◆会期 16日間 3月10日～25日

《傍聴者 86人》

今回審議した議案等は  
市長提出案件…63件  
請願・陳情…1件  
計64件

提出された議案等とその結果

※請願・陳情の内容は別途掲載しております。12ページをご覧ください。

議案等番号	議案等名	内容	結果
報告1	専決処分について（損害賠償請求に関する和解及び損害賠償の額の決定）	市の過失による事故等に対する損害賠償額の報告。	—
議案1	那珂市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	平成27年8月の人事院勧告を受け、給与等の改定を行うもの。	可決
議案2	那珂市特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例		可決
議案3	那珂市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例	いわゆるマイナンバー法に基づく、条例の一部整理と、市長部局から教育委員会に情報提供を求めるものを。また、条例名を「那珂市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例」とするもの。	可決
議案4	那珂市証人等に対する実費弁償に関する条例の一部を改正する条例	農業委員会等に関する法律の改正に伴う、条例中の引用条文の改正。	可決
議案5	那珂市職員定数条例の一部を改正する条例		可決
議案6	那珂市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例	行政不服審査法改正に伴う、審査の申請書への記載事項及び法令根拠の整理、提出資料の規定の追加。	可決
議案7	那珂市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	以前廃止された那珂市地域審議会設置条例による委員報酬等の削除。また、行政不服審査法改正に伴い、行政不服審査会委員の報酬等について規定するもの。	可決
議案8	那珂市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	地方公務員法改正に伴う、条例中の引用条文の改正。また、学校教育法改正による一部用語の定義の改正。	可決
議案9	那珂市職員の再任用に関する条例の一部を改正する条例	地方公務員法改正により人事評価が施行されることに伴い、勤務成績等の文言について改正するもの。	可決
議案10	那珂市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部を改正する条例	配偶者同行休業等の新規規定及び行政不服審査法改正に伴う、文言の修正と公表項目の追加。	可決
議案11	那珂市障害支援区分認定審査会の委員の定数を定める条例の一部を改正する条例	審査会に設置されている合議体の数が6合議体に変更となることにより、委員の定数を30人に増員するもの。	可決
議案12	那珂市地域子育て支援センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	地域子育て支援センターの開館時間を変更し、土曜日を開館日とするもの。	可決
議案13	那珂市介護保険条例等の一部を改正する条例	地方税法改正に伴う、減免申請期限の改正。介護認定審査会委員の定数の増員など。	可決

議案等番号	議案等名	内 容	結果
議案14	那珂市指定地域密着型サービスの事業に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	介護保険法等の改正により指定地域密着型通所介護が市町村が指定・監督する施設となったことに伴う、条項の追加と引用条文の改正。	可決
議案15	那珂市指定地域密着型介護予防サービスの事業に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	介護保険法改正に伴う、条例中の引用条文の改正。	可決
議案16	那珂市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例	道路法施行令と茨城県道路占用料徴収条例の改正に伴う改正。	可決
議案17	那珂市法定外公共物管理条例の一部を改正する条例		可決
議案18	那珂市立幼稚園設置条例の一部を改正する条例	平成27年度をもって額田幼稚園と横堀幼稚園が統合し、額田幼稚園が閉園することに伴う改正。	可決
議案19	那珂市立学校給食センター薬剤師設置条例の一部を改正する条例	学校医、学校歯科医、学校薬剤師の任期が規定されたことに伴い、学校給食薬剤師の任期を定めるもの。	可決
議案20	那珂市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例	地方公務員法改正により職員の職務の種類を規則で定めることになったことによる改正など。	可決
議案21	那珂市火災予防条例の一部を改正する条例	関連する省令の改正に伴う改正。	可決
議案22	那珂市地方活力向上地域における固定資産税の特別措置に関する条例	地域再生法改正により本社機能の移転等を行う事業者が税制等の優遇措置を受けることができる制度が創設されたことに伴う、固定資産税の不均一課税を行う条例。	可決
議案23	那珂市行政不服審査会条例	行政不服審査法改正により設置することとなった行政不服審査会について、必要な事項を定める条例。	可決
議案24	那珂市行政不服審査関係手数料条例	行政不服審査法改正により、提出された資料等の公布を定めることができることになったため、交付の際の手数料を定める条例。	可決
議案25	行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例	行政不服審査法改正により、各条例中の用語や手続きの整合性の確保などを行うために定める条例。	可決
議案26	那珂市職員の降給に関する条例	地方公務員法改正に伴う、降給の方法等を定める条例。	可決
議案27	那珂市職員の退職管理に関する条例	地方公務員法改正に伴う、再就職者の依頼が禁止される職の範囲を定める条例。	可決
議案28	那珂市職員の等級及び職制上の段階ごとの職員数の公表に関する条例	地方公務員法改正に伴う、等級別、職制上の段階ごとの職員数の市長への報告期限と公表方法を定める条例。	可決
議案29	那珂市職員の修学部分休業に関する条例	職員の能力育成のため、教育機関に就学する場合に上限2年間の休業を承認することを定める条例。	可決
議案30	那珂市職員の自己啓発等休業に関する条例	職員の能力育成のため、教育機関への就学や国際貢献活動に参加する場合に上限3年間の休業を承認することを定める条例。	可決
議案31	那珂市職員の配偶者同行休業に関する条例	海外に赴任する配偶者に同行する職員に対し、上限3年間の休業を承認することを定める条例。	可決
議案32	平成27年度那珂市一般会計補正予算(第6号)	歳入歳出それぞれ1718万2000円を減額し、総額を191億3894万6000円とするもの。主な内容は、人事院勧告等に伴う職員人件費の補正など。	可決
議案33	平成27年度那珂市国民健康保険特別会計(事業勘定)補正予算(第3号)	歳入歳出それぞれ963万4000円を減額し、総額を69億8683万9000円とするもの。主な内容は、人事院勧告等に伴う職員人件費の補正など。	可決
議案34	平成27年度那珂市下水道事業特別会計補正予算(第2号)	歳入歳出それぞれ630万7000円を減額し、総額を25億9378万円とするもの。主な内容は、人事院勧告等に伴う職員人件費の補正など。	可決
議案35	平成27年度那珂市農業集落排水整備事業特別会計補正予算(第3号)	歳入歳出それぞれ24万2000円を減額し、総額を10億1873万3000円とするもの。主な内容は、人事院勧告等に伴う職員人件費の補正。	可決
議案36	平成27年度那珂市介護保険特別会計(保険事業勘定)補正予算(第2号)	歳入歳出それぞれ27万9000円を減額し、総額を44億1760万6000円とするもの。主な内容は、人事院勧告に伴う職員人件費の補正。	可決
議案37	平成27年度那珂市上菅駅地区土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	歳入歳出それぞれ3万8000円を追加し、総額を1億2403万8000円とするもの。主な内容は、人事院勧告等に伴う職員人件費の補正。	可決
議案38	平成27年度那珂市水道事業会計補正予算(第3号)	収益的支出を49万4000円追加し、10億8042万5000円とするもの。内容は、人事院勧告に伴う職員人件費の補正。	可決
議案39	平成27年度那珂市一般会計補正予算(第7号)	歳入歳出それぞれ1億8549万8千円を追加し、総額を193億2444万4000円とするもの。主な内容は、基金積立事業の増額など。	可決

◆報告事項

瓜連駅北側市有地等（旧日本サーボ株式会社瓜連工場跡地）の活用提案の応募状況について

募集については2件の応募があったとのことです。どちらも特別養護老人ホームを中心とした事業でした。

Q 敷地の取得方法について、買い取りと借地と分かれています。市にとってはどちらがメリットがありますか。

A 処分できた方がふさわしいですが、財源の確保という意味では社会福祉法人は非課税団体になるため税金が見込めません。借地にすれば継続的に安定した収入があります。考え方によってメリットは変わってきます。

議案等番号	議案等名	内 容	結果	
議案40	平成27年度那珂市国民健康保険特別会計（事業勘定）補正予算（第4号）	歳入歳出それぞれ1589万3000円を減額し、総額を69億7098万6000円とするもの。主な内容は、保険財政共同安定化事業拠出金の減額など。	可決	
議案41	平成27年度那珂市下水道事業特別会計補正予算（第3号）	歳入歳出それぞれ4350万7000円を追加し、総額を26億3728万7000円とするもの。主な内容は、基金積立事業の増額など。	可決	
議案42	平成27年度那珂市農業集落排水整備事業特別会計補正予算（第4号）	歳入歳出それぞれ1601万1000円を減額し、総額を10億272万2000円とするもの。主な内容は、農業集落排水整備事業の減額など。	可決	
議案43	平成27年度那珂市介護保険特別会計（保険事業勘定）補正予算（第3号）	歳入歳出それぞれ3441万2000円を減額し、総額を43億8319万4000円とするもの。主な内容は、介護サービス給付事業の減額など。	可決	
議案44	平成27年度那珂市上菅谷駅前地区土地区画整理事業特別会計補正予算（第2号）	歳入歳出それぞれ700万円を減額し、総額を1億1703万8000円とするもの。内容は、区画整理事業費の減額。	可決	
議案45	平成27年度那珂市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	歳入歳出それぞれ1299万7000円を追加し、総額を5億3199万7000円とするもの。内容は、広域連合納付金の増額。	可決	
議案46	平成28年度那珂市一般会計予算	新年度予算。6ページを参照。	可決	
議案47	平成28年度那珂市国民健康保険特別会計（事業勘定）予算		可決	
議案48	平成28年度那珂市下水道事業特別会計予算		可決	
議案49	平成28年度那珂市公園墓地事業特別会計予算		可決	
議案50	平成28年度那珂市農業集落排水整備事業特別会計予算		可決	
議案51	平成28年度那珂市介護保険特別会計（保険事業勘定）予算		可決	
議案52	平成28年度那珂市上菅谷駅前地区土地区画整理事業特別会計予算		可決	
議案53	平成28年度那珂市後期高齢者医療特別会計予算		可決	
議案54	平成28年度那珂市水道事業会計予算		可決	
議案55	公の施設の広域利用に関する協議について		対象施設の追加、削除及び変更に伴い、改めて協議し、協定を結ぶため、地方自治法に基づき議会の議決を求めるもの。	可決
議案56	市道路線の認定について		市道路線14件の認定のため、道路法に基づき議会の議決を求めるもの。	可決
議案57	市道路線の廃止について		市道路線3件の廃止のため、道路法に基づき議会の議決を求めるもの。	可決
議案58	平成27年度那珂市一般会計補正予算（第8号）		歳入歳出それぞれ1249万8000円を追加し、総額を193億3694万2000円とするもの。主な内容は、静峰ふるさと公園魅力向上事業の増額など。	可決
同意1	那珂市副市長の選任について		副市長の任期満了に伴い、後任者を選任するもの。	同意
同意2	那珂市監査委員の選任について		監査委員1名の任期満了に伴い、後任者を選任するもの。	同意
同意3	那珂市農業委員会委員の任命について		農業委員会委員の任期満了に伴い、新たに委員18名を任命するもの。	同意
同意4	那珂市固定資産評価審査委員会委員の選任について		固定資産評価審査委員会委員1名の任期満了に伴い、後任者を選任するもの。	同意
請願1	TPP協定を国会で批准しないことを求める請願		提出者：農民運動茨城県連合会県北農民センター 代表者 堀江 鶴治	不採択



委員からは、前回と同様に事業ができなくなる心配がないように、慎重に確認を行いながら、事業者の選定を行っていただきたい旨の意見がありました。

◆報告事項

住民票の写し等のコンビニ交付の導入について

このサービスは、利用者がマイナンバーカードを使用してコンビニ等に設置されている端末より証明書の交付を受けることができる利便性の高いサービスであるとのことでした。

今回実施するものは、住民票の写し、印鑑登録証明書の交付で手数料については300円です。

平日・休日とも午前6時30分から午後11時まで受取りが可能です。導入経費として年額586万4160円が市の負担となります。開

始時期は、平成29年1月の予定です。

Q マイナンバーカードによるコンビニ交付に伴い日曜開庁について今後どうしていきますか。

A 他の申請もございまして日曜開庁については続ける予定です。

Q マイナンバーカードは那珂市ではどのくらい申請されていますか。

A 申請があった件数については3000件位であり、実際取りに來られたのは650件程度です。

Q セキュリティ対策は大丈夫ですか。

A 暗証番号が必要であり、かつ専用回線を使用し通信を暗号化するなど漏えい防止策が施してあります。

委員からはマイナンバーカードの普及に努めてほしいと意見がありました。

産業建設常任委員会

◆報告事項

那珂市耐震改修促進計画(改定)について

この計画は、法律に則り、平成22年に制定されました。平成27年度末までに耐震化率を90%にすることを目標としていましたが、現時点で目標を達成できていないことから、平成32年までの5カ年で住宅及び特定建築物の耐震化率95%を目指すというように計画が改定されました。

主な方法として、耐震診断や改修に対する助成、融資等の支援や、住宅・耐震アドバイザーの登録リストの公表、相談窓口の設置による耐震化促進のための環境整備などを行います。

Q 耐震化の基準として想定している地震の規模について疑問があります。

A 県の計画が示したデータに基づいた表記をしてい

○:賛成 ×:反対

※議長(中崎政長議員)は採決に加わりません。

賛否が分かれた議案等

議案等名	結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
		大和田和男	富山 豪	花島 進	中崎 政長	筒井かよ子	寺門 厚	小宅 清史	綿引 孝光	木野 広宣	古川 洋一	萩谷 俊行	勝村 晃夫	笹島 猛	助川 則夫	君嶋 寿男	遠藤 実	福田耕四郎	須藤 博
議案第22号 那珂市地方活力向上地域における固定資産税の特別措置に関する条例	可決	○	○	×	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第1号 TPP協定を国会で批准しないことを求める請願	不採択	×	×	○	—	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×

ますが、人命を守れることが前提となるため、十分な耐震性を確保したいと考えています。

### 教育厚生常任委員会

#### ◆議案第46号

平成28年度一般会計予算

#### ○徘徊高齢者家族支援サービス事業

徘徊行動の見られる認知症高齢者を介護している家族に対し、位置を検索する機器を貸与することで、安心して介護できる環境づくりにより家族の負担軽減を図ります。

#### ○不妊治療費助成事業

不妊に悩む夫婦に対し、経済的負担軽減を図ると共に少子化対策にも寄与するため、不妊治療に要する医療保険適用外の治療費の一部を助成する額の上限を5

万円から7万5000円に増額します。併せて男性不妊治療についても、7万5000円を上限として一部助成が開始されます。

#### ○民間保育所等児童入所事業

多子世帯の保育料を軽減するため、第一子目と算定する年齢を現在の就学前から小学3年生までに範囲を拡大し、第二子が半額、第三子が無料となります。

#### ◆報告事項

##### 那珂市公立幼稚園の再編について

公立幼稚園の再編に伴い1カ所に統合した新たな園舎を建設するにあたり、小中学校等建設準備委員会において、3カ所の候補地のうち市役所北、職員駐車場奥の約8000平米の土地を最終候補地としたとの報告がありました。

請

願

陳

情

今回の定例会で審議した請願・陳情の概要をお知らせします。

《請願 1件／陳情 なし》

※昨年9月定例会から継続審査となっている請願第5号及び陳情第7号は、3月9日の議員の任期満了に伴い、審議未了となりました。

請願第1号

TPP協定を国会で批准しないことを求める請願

日立市十王町伊師3026

農民運動茨城県連合会

県北農民センター

代表者 堀江 鶴治

国のTPPの批准を目指す動きが拙速であること、関税が撤廃されれば地域農業が立ち行かなくなることなどから、TPP批准を行

わないことを求めるものです。

審議においては、TPPによる弊害への懸念の声があつた一方、TPPについては地方議会では是非を問える問題ではないとの意見もありました。本会議での採決の結果、不採択と決定しました。

不採択

# 一 般 質 問

# Q & A

## 《 質問者 6名 》

※一般質問の記事は、質問した議員が各自で作成しています。

### P14 花島 進 議員

- ◇下水道の整備、下水排水処理の改善計画の現状について
- ◇道路などについて
- ◇周辺地域の活性化、分散型居住の推進について
- ◇育児支援、教育、教育環境について
- ◇国民健康保険税について
- ◇那珂市高齢者保健福祉計画について
- ◇那珂市の職員の処遇について
- ◇額田地区にかかわる新規計画について
- ◇常設の住民投票条例について
- ◇平和事業について

### P14 古川 洋一 議員

- ◇教科書会社の謝礼問題について
- ◇防犯灯のLED化について
- ◇県道菅谷・飯田線の開通について

### P15 小宅 清史 議員

- ◇茨城県から見た那珂市の現状と数字の分析
- ◇遊休施設の未来へ向けた方針について
- ◇市民サービスの実情と向上のための考察

### P15 寺門 厚 議員

- ◇障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（通称：障害者差別解消法）について
- ◇人事制度について

### P16 遠藤 実 議員

- ◇那珂市まち・ひと・しごと創生総合戦略について
- ◇選挙事務について

### P16 君嶋 寿男 議員

- ◇下水道整備事業について
- ◇道路整備事業について
- ◇木崎橋整備について
- ◇住宅助成制度について

#### 一般質問とは…

皆さんの生活にかかわる大切な内容について、市議会議員が市に対して行う質問です。

## 常設の住民投票条例について

### 再提案を慎重に検討します



花島 進 議員

**Q** 常設の住民投票条例が前回の第4回定例会で提案され、否決されています。私自身は直接住民に聞く制度は良いと思います。ただ、その条例案では、住民が直接請求する場合に、有権者の5分の1以上という制約がありました。これはかなり厳しく、私は10分の1くらいが妥当と思っています。そのようにして、再提案していただきたいと考えます。市長の考えをお聞きます。

**A** 市長 大変いい制度だと思つて提案しました。残念ながら理解を得られず、否決されました。市民請求の場合、有権者の5分の1以上の署名を要件とする点に関しては、那珂市住民投票条例検討委員会の中で地方自治法の直接請求の要件や外の市町村の事例など

を慎重に検討しまして、最終的に5分の1という提案になりました。厳しいというお話ですが、議会にかけずに実施できるという内容のもので、検討委員会では5分の1という高いハードルになった経緯があります。

今後どうするかについては、前回の議会で否決されたことを真摯に受けとめなければならぬと考えております。今後は、市民の方、それから議会の皆様のご理解をいただけるよう努力をしていきたいというふうに考えております。

再提案については、慎重にその時期を検討します。

## 防犯灯を一斉にLED化しては

### 進めるのは困難で効果も低い



古川 洋一 議員

**Q** 防犯灯の維持管理を各自治体に委託し、現在LED化が進められています。特に多くの灯数を抱えている自治会においては10年計画で考えるなどなかなか進まないのが現状であり、その苦労は倍増され大きなストレスとともに行政に対する不満が募っています。そこで、市内の防犯灯を一斉にLED化してしま

うプロジェクトを導入してはどうか提案します。民間資金を活用して最初に一斉にLED化し、電気代の削減分と既存の維持管理業務費を10年間定額で支払うことによつて経費を削減できるといふ仕組みです。仮に導入した場合、新規設置や維持管理費については各自治会に相応の負担は求めるとしても、今後は市で一括管理してはどうかと考えま

すがいかがでしょうか。

**A** 市民生活部長 この事業は元々市が一括管理していた自治体においては費用削減などのメリットがありますが、まだLED化していない既存の防犯灯が対象であり、実施済みのものや新規に設置するものは含まれないことから管理の複雑化が予想されます。対象外の防犯灯も市が一括管理することになりますと、現状の設置費補助や電気料の交付金を10年間支出した場合と比較しても2000万円以上の負担増となります。新規の設置については自治会の要望が通りづらくなりますし、自治会費を投入してLED化を実施した自治会からは不公平との理由で不満が出ると考えられます。円滑に進めることは困難であり効果も低いと考えます。

## 茨城県から見た那珂市の現状と数字の分析

### 保育所数最下位からの脱出を 保育整備の面では最下位ではない



小宅 清史 議員

**Q** 茨城県統計課のデータによりますと、那珂市は保育所数が県内最下位の44位となっています。これはどうしてでしょうか。

**A** 保健福祉部長 現在市内には公立が1カ所、民間が5カ所、それ以外に認定こども園1カ所で、合計7カ所ということになっております。また、平成26年度の茨城県統計によりますと、保育所数につきましては、10万人当たり11.16となっております。県内最下位の44位ということでございます。しかしながら、保育所数につきましては、統計上はこのような数字にはなっておりますが、現実的には保育所の充実度というものを考えたときに入所できる定員数、それから待機児童数などが尺度になると考えています。国の基

準に基づく待機児童数は、那珂市はゼロということになっております。

**Q** 移住促進と言いながら最下位ではイメージがよくありません。立地の良い本米崎小学校を保育所施設として再生してはどうですか。

**A** 企画部長 当該小学校跡地は耐震補強の工事の必要性もなく東海村やひたちなか市にも近く利便性にすぐれた立地環境でございます。議員ご提案の保育所をはじめ、その他提案につきましても地域のにぎわい創出や活性化につながる具体的な有効な提案がございます。学校跡地利活用方針庁内検討委員会及び庁内関係部署において協議を進めてまいりたいというふうな考えてございます。

## 障害者差別解消法施行について

### 障害者差別解消法推進の取組は 地域社会の規範として率先推進



寺門 厚 議員

**Q** 障害者差別解消法が4月1日施行となります。趣旨・目的について伺います。

**A** 保健福祉部長 障害のある人もない人も同じように暮らせる社会にするのが目的です。内容は、障がい者への差別解消のために、不当な差別的取り扱いの禁止、合理的配慮の提供を国や自治体、民間業者に求めるものです。

**Q** 市は、障害者差別解消法遵守に向け今後どのような取組んでいきますか。

**A** 保健福祉部長 那珂市自立支援協議会主催の関係団体や一般市民への講演会、市全職員対象の研修会等を開き、法の趣旨理解深耕と広報・HP等活用による周知啓発をしていきます。また、障害者差別解消相談室や障害者差別解消支援地域協議会を設け、差別

に関する困りごと相談に対応し、市全体で差別解消推進に努めていきます。

**Q** 障害者差別解消法推進への市長の考えを伺います。

**A** 市長 市自ら地域社会の規範として、率先して積極的に障害者差別解消支援を継続推進していきます。

#### ☆不当な差別的取り扱い（法的義務で禁止）

正当な理由なく、障害を理由として差別すること。  
正当な理由がある場合でも、障害のある人に理由を説明し、理解を得よう努めることが望ましい。  
具体例は「車いすだからと言って入店を断る」「本人を無視して介助者だけに話しかける」。

#### ☆合理的配慮の提供（国・自治体は法的義務、民間事業者は努力義務）

障害のある人から、社会のなかにある障壁を取り除くために何らかの対応を必要としているとの意思が伝えられた時に、負担が重すぎない範囲で対応すること。  
負担が重すぎる時は理由を説明し、別の方法を提案するなど、話し合っ理解を得ることが望ましい。  
具体例は「車いすの利用者のために段差に携帯スロープを使う」「目が不自由な人からの求めに応じ、書類を読み上げる」。  
(出典：平成28年3月30日朝日新聞より)

## 保育所待機児童の定義を変えては 市長会などの機会に声を上げる



遠藤 実 議員

## 住宅助成制度のその後の進展は 早期の実施に向けて協議・検討中



君嶋 寿男 議員

**Q** 那珂市は昨年、那珂市まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定し、子育て世代に向けた施策を「結婚・出産・子育て応援戦略」と位置づけています。その中で公園・施設の整備に関して「なか公園マップ」をもっと見やすく、遊具の写真を載せるなど視覚的にわかりやすくしてはどうですか。また、静峰ふるさと公園の奥の遊具があるスペースにさらに遊具を置くなどして、ちびっ子広場として整備できないでしょうか。

**A** 保健福祉部長 「なか公園マップ」は地図や記載内容等を利用者の目線に合わせて改定したいと思えます。

**A** 産業部長 さらに魅力向上のため、植樹や遊具を含めた施設の改修の必要を感じています。

**Q** 現在、那珂市では、国の定める定義に該当する保育所待機児童数はゼロなのに、実際に希望する保育所の待機児童数は毎年約20人いるということはおかしくないですか。国の定義では「どこの保育所でも良いから待ちます」という人でないと待機児童にならないので、実態を表していないのです。この定義を変えるよう国に物申すことはできませんか。

**A** 市長 現状の決まりがあるのにそれに従うのが首長の責務と思っています。しかし市長会などの機会に声を上げていきたいと思えます。

**Q** 昨年の定例会一般質問において、那珂市に若い世代が少しでも住みやすい環境を作るためにも、他の市で行っている住宅取得促進助成事業、子育て世帯増築助成など、定住促進に向けての助成が創設できないでしょうかとお伺いし、総合的に検討していきたいという答弁をいただきました。その後、市としてどのような検討を進めてきたのか、その概要もお伺いいたします。

**A** 企画部長 これまでの検討経過ですが、県内市町村の実施状況及び市内の戸建て住宅の建築状況等について調査を行い、検討を進めてまいりました。スケジュールとしては、本年6月までに要項等を制定し、10月より申請の受付を開始したいと思えます。また住

宅ローンにおける金利優遇についても、地元金融機関と調整、連携をして準備を進め、協議、検討を行ってまいりたいと考えております。現時点で考えております事業の概要ですが、対象となる住宅として、新築及び中古住宅の取得、3世代同居の場合の増築等に対する助成、また対象者としては、中学生以下の子供を養育している世帯、住宅ローンを10年以上組んでいる方、また税金の未納のないう方、自治会への加入などを条件といたします。また助成額については、転入の場合、基本額にさらに上乗せも含め、具体的な金額、助成額については、今後対象物件の件数及び、それに対する事業費等をさらに精査しながら決定をしてまいりたいと考えております。

# 閉会中 議会活動レポート

定例会閉会中（12月～3月）の那珂市議会の主な活動をご紹介します。

1月22日（金）に、福岡県大牟田市議会の議会運営委員会委員7名が視察のために来庁しました。主に、議会改革特別委員会が終了した後の改革推進についての視察ということでした。当市議会では、1月時点での議会運営委員会正副委員長と元議会改革特別委員

## 大牟田市議会が視察のために来庁 那珂市議会の議会改革の経緯について説明しました

会正副委員長が対応し、これまで那珂市議会での議会改革の経緯や主な取組などを説明しました。説明終了後の質疑応答では、様々な意見交換がなされ、当市議会にとっても大変有意義な機会となりました。



大牟田市議会視察

## 活動日誌

### 12月

- 11日 議会広報編集委員会
- 16日 議会広報編集委員会取材  
(那珂市成人式実行委員)

### 1月

- 6日 議会広報編集委員会
- 13日 議会広報編集委員会  
八代市議会視察来庁
- 22日 大牟田市議会視察来庁

### 2月

- 21日 那珂市議会議員選挙
- 26日 新人議員説明会



## まちかど

# ニュース

### 額田幼稚園閉園式

平成28年3月19日（土）  
那珂市立額田幼稚園にて

## 次回 6 月定例会

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10 本会議 (議案上程 など)	11
12	13	14 議会運営 委員会 本会議 (一般質問)	15 本会議 (一般質問)	16	17 総務生活 常任委員会	18
19	20 産業建設 常任委員会	21 教育厚生 常任委員会	22	23	24	25
26	27 議会運営 委員会 全員協議会	28 本会議 (委員長報告 議案等採決)	29	30		

※会議は、原則として午前10時開会です。

### 平成28年第2回定例会：6月10日～28日

平成28年第2回（6月）定例会の日程（案）は左のとおりです。

会議は原則公開となっております。所定の用紙にご記入いただくだけで、どなたでも傍聴できますので、お気軽にお越しください。

また、請願・陳情を議会へ提出される場合は、5月31日（火）17時までに、議会事務局までご提出ください。

### 議会録画映像を公開しています

那珂市議会では定例会、臨時会の本会議の録画映像を「You Tube」の動画サイトで公開しております。詳しくは、那珂市ホームページの「那珂市議会」のページをご覧ください。



（「那珂市議会」のページ内の「議会中継」から「You Tube」を開くことができます。）

## 編集後記

来年度予算案が審議可決されました。定数4人減となった改選後初の議会でしたが、少数精鋭で執行部の予算案に対し、議員からは様々な意見・要望が出されました。議会だよりではそ

の一端しか紹介できません。『開かれた議会』を目指し、議会報告会やSNSなど、市民のみならずにもっと情報をお伝えできる手段を今後考えていきます。  
(小宅 清史)

### 議会広報編集委員会

委員長 小宅 清史  
副委員長 大和田和男  
委員 花島 進  
委員 中崎 政長  
委員 筒井かよ子  
委員 木野 広宣  
委員 遠藤 実